

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		こどもプラス唐津教室			公表日		2026年3月16日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	2	必要に応じ、机等を別の部屋に移して、スペースを作っている	利用人数が多いと窮屈に感じる時がある		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0	適切である			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1	環境は可能な限り整えていきたいと思っている			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	1	当日利用児童に合わせた環境作りを心掛けている			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1	応接室や事務所を必要に応じ使用することでまかなっている	気分転換に必要な場所がない		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	0	行われている			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	行われている			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	ミーティング等適宜行っている			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	2	行われている			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	外部、内部の研修は定期的に行われている			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	適切に行われている			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	適正に作成されている			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	共通理解の下で行われている			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	行われている			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	確認している			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	設定されている			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	行われている			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	工夫している			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	適切に行われている			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	適切に行われている			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1	毎日終了後に情報を共有しているが、全職員で共有できるよう努力していく	一定の職員同士での共有になる日がある		

	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	記録をし支援につなげられている	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	定期的に行われている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	7	0	行われている	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	行われている	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	担当者が適切に参画して行われている	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1	必要に応じ関係機関と連携して支援を行う体制をとっている	時間等の制限があるように思われる
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	適切に行われている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	1	必要があれば都度情報共有される	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	0	該当者への支援が話し合いの上行われている	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	2	年一回就学勉強会が行われており参加している	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	4	地域の公園に遊びに行ったりすることで、他のこどもと交流する機会が得られる	近くにあった児童館がなくなってしまい、地域の他のこどもと交流する機会が減っている
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7	0	定期的に参加している	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	日々の送迎時や電話、ノートを利用して児童の状況について共通理解を持つようになっている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	2	児童福祉関連のイベントや講演会のお知らせを配布している	各家庭の状況が違うため難しいと思われる
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	必要に応じ適切に行われている	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	適正に行われている	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	同意を得ている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	該当する家庭には助言等行われている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	1	6	親子レクリエーションとして、体育館で兄弟も交えてのイベントを開催予定	各家庭の都合もあり父母会の開催が難しい
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	適切に対応している	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	毎月定期的にHPに掲載されている	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	十分留意されている	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	配慮されている	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	4	場所や安全の確保ができれば、地域に開かれたイベントを開催する可能性もある	現在事業所の行事には場所の広さや感染症等の観点から招待は行われていない

非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	1	定期的に担当者を中心に実施されている	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	定期的に必要な訓練が実施されている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	家庭からこまめに情報をもらって確認している	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	現在該当者はいないが確認は都度行っている	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	定期的に担当者を中心に実施されている	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	1	計画作成は都度行われ家族へ周知されている	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	共有し対策について検討している	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	定期的に研修がなされ対応されている	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	家族、本人に対して説明、了承を得て記載されている	